

# 第9回世界カンフー選手権大会

## 実施要綱

1. 日時・開催地： 2023年8月23日（水）～28日（月） 中国・四川省峨眉山  
\*参加者は8月23日24:00までに日本連盟指定ホテル到着
2. 大会及び開会式閉会式会場： 四川国際観光貿易博覧会センター
3. 主催団体： 国際武術連盟（IWUF）
4. 主管団体： 第9回世界カンフー選手権大会組織委員会
5. 参加資格：
  - 1) 国際武術連盟（IWUF）加盟会員連盟・協会
6. 競技種目：
  - 1) 個人種目：
    - ①徒手（拳術）

太極拳類：陳式、楊式、呉式、武式、孫式、42式太極拳、その他伝統太極拳  
※「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な種目名称を記入すること。  
陳式、楊式、呉式、武式、孫式太極拳などの規定套路は、すべて伝統拳術種目とする

南拳類：咏春拳、五祖拳、蔡李佛、洪家拳、地術拳、その他の南拳  
※「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な種目名称を記入すること

その他の拳術類：形意拳、八卦掌、八極拳、通背拳、劈挂拳、翻子拳、地躺拳、象形拳、查拳、花拳、炮拳、紅拳、華拳、少林拳、武当拳、峨眉拳等、その他の種目の伝統拳術  
※「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な種目名称を記入すること
    - ②伝統器械  
単器械：刀、劍、棍、槍、朴刀、関刀、扇子、匕首、鞭杆、杖、棒、拐、鏢、叉、長穗劍、醉劍、太極劍、42式太極劍、太極刀、太極槍、太極扇、南刀、南棍、その他の単器械  
双器械：双刀、双劍（長穗双劍を含む）、双鞭（刀里加鞭を含む）双鈎、双匕首、双钺（八卦鸳鸯钺）、その他の双器械  
軟器械：九節鞭、双節棍、三節棍、流星錘、繩鏢、その他の軟器械
  - 2) 対練：徒手対徒手、徒手対器械、器械対器械の対練
  - 3) 集団：主に1種類の拳術あるいは器械で構成された内容のもの
7. 参加方法：

本大会には都道府県連盟所属会員だけでなく連盟非加盟の国内武術太極拳愛好者もご参加いただけます。なお、参加に際しては日本国民であること、または永住権を有することが必要となります。ご注意ください。

1)各国は、代表1チームを派遣することができる。

**※団体・個人単位での出場はできない。**

\*このため日本連盟がエントリーを集約し、日本チームとしてオンラインでの登録を行う。

2)日本チームは、団長、コーチ各1名と選手(人数制限無し)で構成する。

選手以外の役員については日本連盟で指名する。

3)1人の選手は徒手(拳術)1種目、器械1種目に限って出場することができる。

また、対練および集団にも出場できる。

\*ただし、対練と集団競技については、1カ国から1チームのみが参加可能となる。

4)チームは、対練競技に1種目に限って出場することができる。3人以内で編成し、男女混合可。

5)チームは、集団競技に1種目に限って出場することができる。年齢を問わず、男女混合可。6人以上で編成しなければ出場することができない。団体競技は徒手と器械に分けられる。徒手と器械の混合の場合は器械種目とする。

**※以上のことから、「対練」および「集団」は、各1団体(計2団体以下)を選考する必要があり、5月29日(月)の申込み締切り後に、日本連盟役員立ち会いの下、厳正かつ公正な抽選により各1団体を選定する。※ただし、同一団体が兩種目に参加することはできない。**

## 8. 競技方法 :

1)競技は、個人種目と対練および集団(集体)種目で実施する。

2)競技は「伝統武術套路競技規則」(2019年試行版・英語版)に基づいて実施する。

3)競技時間;

① 伝統拳術、伝統器械および対練は40秒以上2分以内(太極拳類種目を除く)。

② 徒手各式太極拳および太極剣は3~4分(3分経過時に、審判長が笛を鳴らす)。

※その他の太極器械は伝統器械に含まれると思われる。

③ 太極拳・太極剣規定套路の動作の数を減らしても減点しない。

④ 対練種目は40秒~2分以内。審判長は1分半で笛を鳴らす。

⑤ 集団競技は3~4分以内。必ず音楽伴奏を伴うこと(各チームが音楽CDまたはUSBメモリーを持参する)。音楽に歌が入ると審判長が0.1点減点する。

音楽が無い場合も、審判長が0.1点減点する。競技中の音楽伴奏は、監督またはコーチが、責任を持って競技中の音楽伴奏の再生に立ち会う。IWUF オンライン登録システムでアップロードすることも可能

4)個人種目年齢組:個人種目は、下記の年齢組に分類される

A組:8歳以下(2015年1月1日以降に生まれた者)

B組:9~11歳(2012年1月1日から2014年12月31日に生まれた者)

C組:12~17歳(2006年1月1日から2011年12月31日に生まれた者)

D組:18~39歳(1984年1月1日から2005年12月31日に生まれた者)

E組:40~59歳(1964年1月1日から1983年12月31日に生まれた者)

F組:60歳以上(1963年以前に生まれた者)

※各種目のグループ分けは、参加者数に応じて変更となることがあるので、ご注意ください。

出場点呼:1回目30分前、2回目20分前、3回目10分前にそれぞれ行われる。

服装規定:運動や種目、民族、時代の特色に合っている表演服や靴、競技用ユニフォームを着用し、競技者番号(ビブス)をつける。

器 械:大会規則に適応した器械を使用する。器械は必ず持参すること。

## 9. 順位・表彰：

- 1) 個人種目：男女選手別、各年齢グループ別に、1等賞～3等賞を表彰する。C組～E組は、出場選手の1割の人数の選手に1等賞を授与し、A・B・F組にはその2割の選手に1等賞を授与する。2等賞は、2割の人数の選手に、3等賞は3割の人数の選手に証書とメダルを授与する。それ以外の選手には参加記念証書を交付する。これらの表彰は、実際の出場選手の人数に基づいて算出する。
- 3) 集団種目は、拳術類種目、器械類種目で表彰される。徒手と器械が混じっている場合は器械種目として扱われる。出場チームに基づいた表彰の比率は、1等2割、2等2割、3等3割とする。

## 10. 出場申込み期限と到着日時：

各選手（団体とりまとめ）の出場申込みは、所属（または在住）都道府県連盟を通じて日本連盟で取りまとめを行う。エントリー取りまとめ後に日本連盟事務局が**7月22日（土）**までに大会組織委員会の指定するWEBサイトに日本連盟事務局側でオンライン登録する。参加者は以下の申し込み方法を確認のうえ、各種書類に必要な事項を記入の上、それぞれの提出期日までに取り揃えて手続きを進められたい。

### **参加申込み方法（日本用）：**

日本連盟から送付する大会要綱に基づき以下の申込書類の提出が必要となる。

- ①出場申込書
  - ②個人問診表および誓約書
  - ③パスポートサイズの顔写真2枚(カラー)
  - ④パスポート写し(カラー)中国入境から6カ月以上の有効期間のあるもの
  - ⑤渡航申請書
  - ⑥海外旅行傷害保険証の写し
  - ⑦健康診断書の写し、及び⑧責任宣誓書(パスポートサイズの顔写真添付)、
- 都道府県連盟では ⑨日本連盟宛一括申込書 が必要となります

- 1) 各団体ごとに、各参加者が必要事項を記入した所定の①出場申込書、②個人問診表および誓約書、③パスポートサイズの顔写真2枚（カラー）、④パスポート写し（カラー）を団体でとりまとめ、所属（または在住）の都道府県武術太極拳連盟に**5月18日（木）まで**に送付すること。都道府県連盟は**5月29日（月）まで**に日本武術太極拳連盟事務局に到着するように、上記①～④の書類並びに⑨日本連盟宛一括申込書を送付しなければならない（FAXは無効）。  
※18歳未満の選手は、署名欄に保護者が署名してください。
- 2) 6月初旬に日本連盟から各団体ごとに送付する受理通知に添付の⑤渡航申請書を参加者に配布・回収し、記入された申請書と、⑥海外旅行傷害保険証の写し（保険種類と氏名が記載されているページ）、⑦健康診断書の写し（受理通知に添付する書式で、健康であることを証する医師の署名があるもの）、⑧責任宣誓書(パスポートサイズの顔写真添付)参加者全員分を、**6月30日（金）まで**に日本武術太極拳連盟事務局に到着するように、指定のEメール添付・郵送・FAX等で返送しなければならない。
- 3) 上記④、⑥、⑦の**原本**は、現地に各自で持参すること。①、②、③、④、⑧は代表団役員が一括して現地に持参する。

なお、上記①～④は、日本連盟に対しては、必ず、都道府県連盟が提出しなければならない、個別団体が直接日本連盟に書類を送付しても受理されない。

団体引率者、大会参観のみでご参加を希望され、代表と同じホテルに宿泊する場合はオブザーバー扱いとなります。この場合も⑦健康診断書の写しを除くすべての書類（①～⑥、⑧）が必要となります。

**※現状では参加にあたり、査証（ビザ）が必要です。本人がビザセンターに訪れる必要がありますので、ご注意ください。**

11. 参加費用：

- 1) 各参加者は、出場料（参観料）と渡航費用、滞在費用を自己負担する。
- 2) 各参加者は、大会組織委員会から提示されたホテルのうち日本連盟の指定するホテルに宿泊する。
  - ①四星级ホテルのシングルルームの1人利用：  
1人 5泊計=68,000円（手数料10%を含む）
  - ②四星级ホテルのダブルルームの2人利用：  
1人 5泊計=56,000円（手数料10%を含む）

※全期間に参加できない場合も参加費用は5泊分必要となる。

※見学者・同行者についても日本チームと同行する場合は同様の参加費用が必要となる。

- 3) 参加受理通知の受け取り後、各参加団体ごとに、団体所属参加者全員の費用をとりまとめて、日本連盟指定銀行宛に合計金額を **6月30日（金）までに送金** しなければならない。また送金した旨を Eメール、FAX、電話等で日本連盟事務局に連絡すること。日本連盟は、大会組織委員会の指定する期間内に日本チーム全体の合計金額を、同委員会指定の銀行に一括送金する。送金控え（写し）は、日本チーム団長が持参する。
- 4) 大会開催地（峨眉山）への往復渡航については、大会指定の日時までに現地に到着できるよう、日本連盟指定業者が手配します。旅程・渡航費用（中国国内交通費を含む）等、後日別途詳細のご案内をいたします。

以上

## 第9回世界カンフー選手権大会日程表

日 程	時 間	内 容	会 場
8月23日 (水)	全日	日本チーム チェックイン	未定
		審判員 チェックイン	未定
8月24日 (木)	9:30	関係者会議	未定
	全日	審判研修	未定
		会場選手練習	未定
	18:00	歓迎夕食会(詳細未定)	未定
8月25日 (金)	8:30	開会式	未定
	9:00-11:30	競 技	
	14:30-17:30	セミナープログラム	
8月26日 (土)	9:00-11:30	競 技	未定
	14:30-17:30	セミナープログラム	
8月27日 (日)	9:00-11:30	競 技	未定
	14:30-17:30	セミナープログラム 閉会式	
8月28日 (月)	帰 国		

注:予告なしに日程変更がある場合があります。